

# 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

PI-RADS カテゴリーごとの PSA・PSAD・PHI・PHID を用いた前立腺生検効率の検討

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2023年6月から2024年9月までの期間に昭和大学横浜市北部病院で前立腺生検を受け、PHI測定とPI-RADS評価が行われた患者さん。

## 2. 研究目的・方法

本研究は単一施設での後ろ向き観察研究であり、昭和大学横浜市北部病院の電子カルテからデータを収集します。前立腺癌の病理学的評価である Gleason スコア7以上の症例を臨床的に意義のある前立腺癌と定義しました。症例をMRI検査により判断されるPI-RADS カテゴリー1-2群、3群、4群、5群の4つに分類し、各カテゴリー毎にPSA、PSA density、PHI、PHI density と前立腺癌および臨床的に意義のある前立腺癌の関係を統計学的に評価します。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年12月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より、以下の情報を収集します

年齢

生検施行日

生検本数

癌の検出の有無

Gleason score

前立腺体積

PHI

PSA

## 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

**6 . 研究組織**

研究者                      研究機関名   昭和大学横浜市北部病院泌尿器科                      氏名   松原英司

**7 . お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院泌尿器科

氏名：松原英司

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35 - 1

電話番号： 045-949-7445